

# サンゴを守る微生物



サンゴ礁は海洋面積のわずか0.1%を占めるにすぎませんが、その保有する生物資源は海洋全体の約1/4ともされることから、サンゴ礁は海洋における生物多様性の要とも言えます。ところが近年、地球温暖化やそれに伴う病原菌の活性化により、サンゴの壊死につながる「白化」現象が世界的に問題となっており、サンゴの絶滅が危ぶまれています。「サンゴを守る」試みは世界中で加速しており、様々な試みが行われています。今回はその中でも、最近注目されている「微生物を使ったサンゴ保護」の取り組みについて紹介します。

2022  
**7/20 (wed)**  
18:30~20:30  
(受付18:00~)



カタリスト 三浦 夏子  
Natsuko Miura  
大阪公立大学  
大学院農学研究科 助教  
研究分野：応用微生物学／分子生物学



※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、本アカデミックカフェは変更または中止となる可能性があります。

アカデミック  
カフェとは？

「本を通じて人と出会う」「自ら主体となって活動する」「ほかの会員との交流を大切に」「まちと人」「人と人」とをつなぐ新しいコミュニティの創造を目指している「まちライブラリー@大阪公立大学」で、大阪公立大学教員が、通常の講演や授業とは雰囲気を変えて自身の研究やライフワークを紹介するイベントです。

定員

**15名** (申込者多数の場合は抽選、締切日に定員に達していない場合は定員に達するまで募集)

参加費 **無料**

会場 **まちライブラリー@大阪公立大学**

大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号  
南海なんば第1ビル大阪公立大学I-siteなんば3階

持ち物

以下のテーマに沿った本

テーマ：「サンゴ」「微生物」「プロバイオティクス」「共生」「海」など

◇上記以外でもオススメの本があればお持ちください。◇本を用いた自己紹介の時間があります。  
◇皆様に寄贈していただいた本を集めてまちライブラリー内にコーナーを作りますが、寄贈は任意です。

- 南海電鉄難波駅なんばパークス方面出口より約800m
  - 地下鉄なんば駅（御堂筋線）⑤出口より約1000m
  - 地下鉄恵美須町駅(堺筋線)①B出口より約450m
  - 地下鉄大国町駅(御堂筋線/四つ橋線)①出口より約450m
- ※駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

申込方法

✉ **shak-acsango@ml.omu.ac.jp**  
E-Mail ※半角英数で入力・PCまたはスマートフォンからお申し込みください。  
※以下を明記の上、お申し込みください。

【件名】 サンゴ  
【本文】 ①氏名(フリガナ) ②携帯番号 ③年齢  
④この講座を知ったきっかけ、またはチラシの入手先

**締切日  
7/4 (月)**

主催  
問合せ先

大阪公立大学 社会連携課 ✉ **gr-shak-machilib@omu.ac.jp**  
(TEL) 06-7656-0441 (FAX) 072-254-6271 ※申込アドレスとは異なりますのでご注意ください。  
(I-siteなんば事務所内)  
☎ 電話でお問い合わせの際は「アカデミックカフェについて」とお伝えください。

